

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	基礎デザイン実習B
<b>科目基礎情報</b>				
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期 前期
対象年次	1年	科目区分	必修	時間数 60時間
単位数	2単位	開設時間		授業形態 実習
教科書/教材	授業中に配布、掲示する。			
<b>担当教員情報</b>				
担当教員	鶴田勇一	実務経験の有無・職種	有・グラフィックデザイナー	
<b>学習目的</b>				
<p>この授業ではグラフィックを構成する重要な要素の一つである文字を主要な題材として、造形物としての視点から基礎演習を行います。文字は制作された国や文化の中で長い間かけて洗練されてきたデザインの造形物でもあります。欧文、和文の基本書体の形の特長の理解。レタリングによるデザイン的なバランスの体験的な理解。その発展的な展開としてロゴデザインを行う。</p>				
<b>到達目標</b>				
<p>デザイナーが扱う文字の種類は和文(ひらがな、カタカナ、漢字)、欧文(大文字、小文字)など多彩です。文字自体の美しさについてイメージを膨らませて、それぞれの文字を構成する形にある決まりごとを覚えて、忠実に自分の手で再現できるようになります。その美しさをロゴタイプなどのオリジナルデザインに展開できるようにします。</p>				
授業概要	<p>自分の手でレタリングすることで、文字の形への理解を深めていきます。様々な書体(フォント)に触れることで美的な感覚を養います。なかなかうまく描けないこともあります。まずは描かないとアドバイスが受けられないので積極的に課題制作に取り組みましょう。</p>			
注意点	<p>課題制作した自身の作品は、丁寧に保管し大切に扱うこと。使用する道具と教室はきちんと管理をして常に手入れを怠らないこと。持参する道具を忘れないこと。貸し出しはしません。課題の提出期限は守ること。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。</p>			
評価方法	種別	割合	備 考	
	プレゼン			
	課題完成度	80%	提出課題完成度を総合的に評価する	
	リサーチ			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
<b>授業計画(1回～15回) 1回(4)時間 ※45分を1時間とする</b>				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	解説	和文の基礎知識 書体		
2回	手書き	文字を描く		
3回	レタリング①	錯視(視覚誤差)		
4回	レタリング①	文字の重心・バランス		
5回	レタリング②	文字の濃度・エレメント		
6回	レタリング②	和文 ゴシック体 ひらがな		
7回	レタリング③	和文 明朝体 漢字		
8回	レタリング④	和文 明朝体 漢字		
9回	レタリング⑤	和文 明朝体 ひらがな		
10回	解説	欧文の基礎知識		
11回	レタリング⑦	欧文 Helvetica / Univers		
12回	レタリング⑧	欧文 Gill Sans / Futura		
13回	レタリング⑨	欧文 Garamond / Caslon		
14回	レタリング⑩	欧文 Baskerville / Bodoni		
15回	まとめ	コミュニケーショングラフィックの展開		